

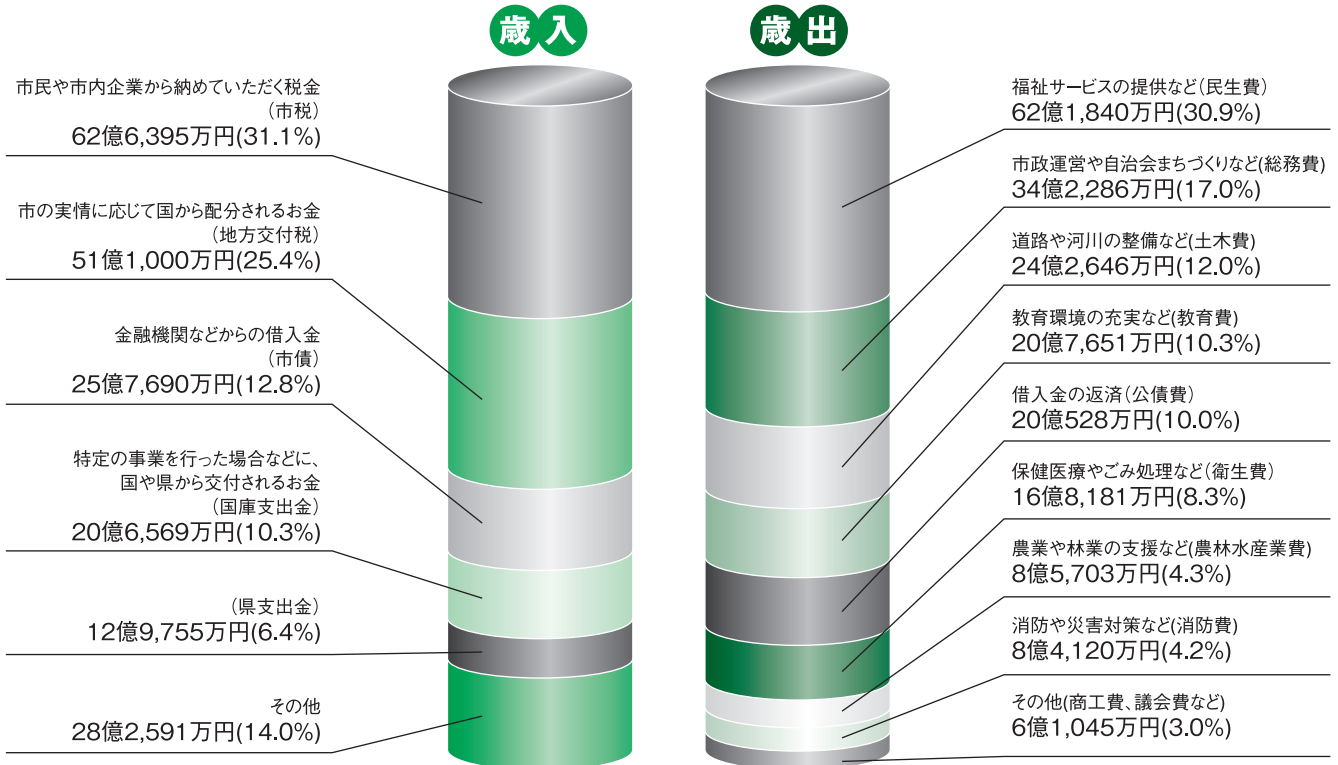
住みよさ実感予算

「ともしつながり ともし創る 住みよさ実感 米原市」の実現に向けて

問 市 財政課(米原庁舎) ☎52-1553 FAX 52-4447

平成31年度(2019年度)は、総合計画に掲げる将来像「ともしつながり ともし創る 住みよさ実感 米原市」を実現していくための6つの基本目標に沿った取り組みを着実に推進していくとともに、現状と課題を踏まえた上で、まちの将来像を見据え、「安全安心なくらしの実現」と「つながりの強化と創出」の2つを最重点取組事項として予算を編成しました。

201億4,000万円



最重点1

安全安心なくらしの実現 4,546万円

昨年の竜巻被害等を教訓としながら、災害対応力の強化を図り、高い地域防災力が市全域で発揮できる体制づくりを推進します。

主な事業

- 災害時の迅速な情報収集の強化…………… 1,129万円(防災情報収集システムとIP無線の導入)
- 避難行動要支援者の避難支援体制づくりの強化…………… 512万円(避難行動要支援者システム整備)
- 地域防災リーダーの育成…………… 47万円(防災士資格取得支援制度の創設)
- 原子力防災への対応…………… 125万円(原子力防災を考える市民委員会の開催、原子力防災訓練の実施)
- 自主防災組織の活動支援・活性化、消防団の充実・強化…………… 2,733万円

最重点2

つながりの強化と創出 5,131万円

地域力を維持していくための米原市らしい支え合いの仕組みについて、地域のみなさんとともにつっていきます。

主な事業

- 自治会パートナーシップ事業…………… 90万円(避難支援体制づくりや女性役員登用などによる交付金加算)
- 総合的空家対策推進事業…………… 4,266万円(移住・定住の促進、地域コミュニティの活性化)
- 住宅地開発促進事業…………… 300万円(地域の活力低下を防ぐための住宅地供給誘導に向けた補助金)
- 総合戦略推進事業・シティセールス推進事業…………… 475万円

(人口減少に立ち向かい、地方への新しい人の流れを生み出す戦略の策定)



平成31年度(2019年度)の主な事業〈6つの基本目標〉

福祉

健やかで安心して暮らせる
支え合いのまちづくり

- **保育の充実に向けた取り組み …… 5,544万円**
保育の更なる充実のため、ICTを活用した保護者へのサービス向上、「低年齢児サポーター」の導入および民間園に対する0歳児途中入園受入体制確保のための支援に取り組めます。
- **放課後安心プラン事業 …… 3億3,251万円**
大原児童クラブの増築、坂田児童クラブの新築の施設整備、民間児童クラブに対する運営支援などを行い、児童が安全、安心に過ごせる環境整備に取り組めます。
- **手話言語条例推進事業 …… 924万円**
専任手話通訳者の設置や、手話、ろう者に対する理解を広める出前講座など、「手と手をつなぐ 米原市手話言語条例」に基づく施策を推進します。

教育・人権

ともに学び輝き合う
人と文化を育むまちづくり

- **学校司書配置事業 …… 250万円**
小中学校への学校司書の配置を推進し、読書活動や学習指導の充実を図ります。
- **小中学校長寿命化改良事業 …… 3億1,300万円**
老朽化が進んでいる双葉中学校について、建物の耐久性を高めることに加え、建物の防災機能や省エネルギー性能を引き上げる改修工事を実施します。
- **ホッケーのまちづくり推進事業 …… 90万円**
市を代表するスポーツであるホッケーについて、2024年の滋賀国民スポーツ大会に県代表として活躍する選手の発掘、強化育成を図ります。また、ホッケーを軸としたスポーツ振興を図り、スポーツの力を生かしたまちづくりを推進します。

環境・防災

水清く緑あふれる
自然と共生する安全なまちづくり

- **橋りょう長寿命化整備事業 …… 2億1,300万円**
予防保全のための橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、藤子川大橋および入江1号橋の長寿命化工事を実施するとともに、橋りょう点検・設計業務を実施します。
- **資源循環型社会推進事業 …… 197万円**
ごみ回収ステーションの維持管理経費の支援や、地場産材を使った木箱型生ごみ処理器の普及を実施し、資源循環型社会の推進を図ります。



木製コンポスト

産業経済

地域の魅力と地の利を
生かした活力創出のまちづくり

- **伊吹そばブランド化事業 …… 127万円**
「そばのまち 米原」としての地域ブランドづくりを推進するため、地理的表示登録(GI登録)に取り組むとともに、在来種伊吹そばを守り育てる取り組みを支援します。
- **森林環境譲与税の活用 …… 709万円**
本年度から交付される森林環境譲与税を活用し、林業の施業地調査、森林境界明確化などに取り組む、豊かな森の次世代への継承と森林資源循環の持続可能な仕組みづくりを推進します。



都市基盤

心地よく暮らせるにぎわいと
交流を支えるまちづくり

- **統合庁舎整備事業 …… 13億9,605万円**
米原駅東口市有地に、統合庁舎を整備します。平成32年度(2020年度)内の完了を目指し、建設工事に着手します。
また、統合庁舎と米原駅東口まちづくり事業を連動させ、県内唯一の新幹線停車駅としての徹底活用と都市機能の強化を図り、「米原新時代」を象徴する新しいまちづくりの拠点をつくります。
- **道路新設改良事業 …… 2億7,898万円**
道路網整備計画に基づき、幹線道路網を整備します。



統合庁舎イメージ

都市経営

まちづくりを進めるための基盤

- **行財政改革推進事業 …… 146万円**
第3次行財政改革大綱が終期を迎えることから、次期大綱および実施計画の策定を行います。
事務効率の改善のため、AI(人工知能)音声認識技術を活用した会議録作成支援システムを導入します。
- **自治会まちづくり委員会支援事業 …… 100万円**
自治会が自らの課題を整理し、課題解決に向けて活動するまちづくり委員会を支援します。
- **議員活動支援システム導入事業 …… 497万円**
議会ICT化推進のため、議員活動支援システムを導入します。